

みずほCustomer Desk Report 2017/03/17 号 (As of 2017/03/16)

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.28 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.39	1.0738	121.75	1.0000	1.2283	0.7705
SYD-NY High	113.55	1.0770	122.03	1.0010	1.2377	0.7717
SYD-NY Low	112.91	1.0706	121.12	0.9952	1.2242	0.7664
NY 5:00 PM	113.30	1.0766	121.98	0.9967	1.2359	0.7677
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.525/7.925		Δ25RR	0.355	Yen Call Over	

NY DOW	20,934.55	▲ 15.55	債券市場	日本2年債	-0.2610	▲ 1.3bp
NASDAQ	5,900.76	0.71		日本10年債	0.0750	▲ 2.2bp
S&P	2,381.38	▲ 3.88		米国2年債	1.3322	3.3bp
日経平均	19,590.14	12.76		米国5年債	2.0499	4.7bp
TOPIX	1,572.69	1.38		米国10年債	2.5402	4.7bp
シカゴ日経先物	19,405	▲ 35.00	為替市況	独10年債	0.4480	3.3bp
ロンドンFT	7,415.95	47.31		英10年債	1.2490	3.8bp
DAX	12,083.18	73.31		豪10年債	2.8160	▲ 10.1bp
ハンセン指数	24,288.28	495.43		USD/CNH	6.8703	0.0226
上海総合	3,268.94	27.18		ドルインデックス	100.36	▲ 0.38
USDJPY 3M Vol	9.19	▲ 0.71%	商品市況	CRB指数	184.041	0.25
USDJPY 6M Vol	9.19	▲ 0.65%		NY金	1,227.10	26.40
EURJPY 3M Vol	11.25	▲ 1.36%		WTI	48.75	▲ 0.11
EURJPY 6M Vol	10.63	▲ 0.97%		Dubai Spot	50.63	0.76

東京	シドニー-時間にはオランダ下院選挙の出口調査で中道右派の与党自由民主党(VVD)が第1党となる見込みとの報道がなされ、極右政党自由党(PVV)が台頭への警戒感が緩む中、ドル円は高値113.55をつけた。斯かる中、ドル円は113.39レベルまで小緩んで東京時間オープン。朝方発表された豪2月雇用者数変化が前月比▲6.4千人と予想外の減少となったことを受けて豪ドル円が軟調推移する中、ドル円は連れ安となり東京時間安値113.16をつけた。その後、小幅反発するもドル円は上値も重く113円台前半から半ばでのレンジ推移となる。正午直前に発表された日銀金融政策決定会合では予想通り金融政策が据え置きとなり、サライスははななくドル円に値幅は出なかった。午後に入っても113円台前半から半ばでの推移が継続し、結局ドル円は113.27レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	本日ドル円は往って来い。113.27レベルでオープン。前日に米連邦準備制度理事会が示した金利見通しを踏まえて日米金利差が急拡大する可能性は低下したとの見方も出る中、ドル売り優勢となり、約2週間ぶりの安値112.91まで値を下げた。その後は、ポジション調整とみられる動きもあり113.40レベルまで値を戻した。その後、発表された米2月新規失業保険申請件数が241K(予想240K)と市場予想に沿うものでマーケットの反応は限定的。結局113.36レベルでNYへ渡った。オーストラドルは上昇した。1.2274レベルでオープン。前半は、「英議会の財務委員会は規制当局に対して英経済指標公表前の金融市場の通常と異なる動きについて調査するよう求めた」との報道に1.2242まで下落。後半は、BOE金融政策決定会合にて政策金利を0.25%に据え置くとの発表があるも、決定は8対1の多数決であり1名は利上げを支持したとの報道にポンドが買われ、1.2360レベルにてNYへ渡った。(ロンドン・トルリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	海外時間のドル円は113円台前半での推移となり、113.36レベルでNYオープン。公表された2018年度予算教書では、国防予算が大幅に増加(前年比9%)する一方、海外援助や環境保護の関連予算が大幅に削減されることが明らかになったが、各省庁の政策の具体案や税制改革の具体案には特段が言及がなく、詳細は5月発表予定であることから相場への影響は限定的。その後発表された米2月住宅着工件数は予想を上回ったが、材料視されなかった。FOMC会合、日銀金融政策決定会合、トランプ予算教書公開などの重要イベントを終え、新規材料難となるなか、ロンドンフィックスにかけてはドル売り円買いが強まったことから112.97まで下落。しかし、この日の安値112.91が意識されたこともあり、この水準では下げ止まった。NY午後はECB理事会メンバーのノット・オーストラリア中銀総裁から「(ECBは)利上げをする可能性がある」との発言を受けて、ユーロ円が上昇したこと、ドル円は連れ高となり113.42まで上昇し、113.30レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0725でNYオープン。1.07台前半での推移が続いたが、午後にはノット・総裁のECBのテロリングの可能性に関する発言を受けてユーロ買いが強まり、1.0770まで上昇。結局、1.0766レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 高田・坂本

[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
3月16日	08:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	09:30	豪 雇用者数変化/失業率	2月 -6.4K/5.9%	16.0K/5.7%
	-	日 日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-0.1%	-0.1%
	15:30	日 黒田日銀総裁 記者会見	-	-
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)	2月 0.4%/2.0%	0.4%/2.0%
	21:00	英 BOE金融政策決定会合 政策金利	-	0.250%
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	2月 1,288K/1,213K	1,264K/1,268K
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	241K
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	3月 32.8	30.0

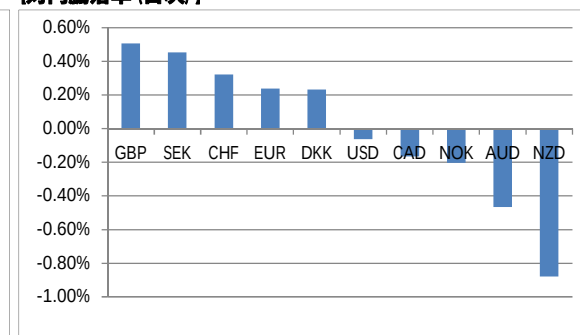
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
3月17日	19:00	欧 貿易収支(季調前/季調後)	1月 -/€22.0B	€28.1B/€24.5B
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	2月 0.2%	-0.3%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド指数	2月 97.0	96.3
	23:00	米 景気先行指数	2月 0.5%	0.6%

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.0700-1.0800	121.50-122.50

[マーケットインプレッション]

昨日のドル円相場は113円台前半を中心に動意の乏しい展開。注目の米FOMCを無難に通過し、オランダ選挙、日銀政策決定会合等のイベントも特段サプライズはなく一服ムードとなった。本日のドル円はレンジ相場を予想する。米金融政策については、引き続き緩やかな利上げを示唆しておりドル円相場の下支え材料となっている。一方、保護貿易主義的な政策を掲げるトランプ政権への不安も払拭できず積極的にはドルを買い難いであろう。週末のG20を前に113円台を中心とする展開となろう。